

港区立青山小学校
令和6年度 音楽科授業改善推進プラン

音楽

低学年	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	① 表現及び鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力	① 思考しながら表現を工夫しているが、思いと表現方法が合わないこと。	① 常時的な活動、ペアやグループ学習を通して、音楽の基礎的基本的な能力を身に付けるようにする。 ① 友達の表現のよさを共有し、音や音楽を表す言葉と結びつけて一致させていく。
中学年	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	① 表現及び鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力	① 新しい学びや失敗することに対する抵抗感から、粘り強く学習に取り組む態度に個人差があること。	① スモールステップで継続して取り組んだり、協働的な活動を通して知識や技能を習得したりするなど常時的な活動の工夫をする。 ① 既習事項のフィードバックしながら、自信をもって活動できるようにしていく。
高学年	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	① 表現及び鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力	① 既習事項を活用して、表現の工夫を思考したり、考えを広げたりすることが難しい児童がいる。	① スモールステップ、個別、ペア学習等で技能を高める。 ① 表現を聴き合ったり、考えを交流したりする活動を行い、友達の感じ方や考え方から自分の考えを広げられるようにする。

音楽	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	主体的・協働的に音楽活動に取り組み、音楽的な見方・考え方を働かせながら、思いや意図をもった表現を追求したり、音楽のよさを味わったりする資質・能力	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽の好き嫌いに個人差がある。 ・思いや意図をもった表現を追求していく態度。 ・器楽の技能の習得などに粘り強く取り組むこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習過程に見通しをもつ場面、他者の表現や考えのよさに気付く場面、振り返る場面、生活の中の音楽とのつながりに気付く場面を設定する。 ・歌唱や器楽の技能、読譜の知識等を確実に身に付けられるようにスモールステップで継続的に取り組んだり、友達と交流しながら知識や技能を習得する常時活動を工夫したりする。

図工	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	造形的なよさや表し方などについて考え、共感的に作品などに向き合い、自分の見方や感じ方を広げる力。 (思考力、判断力、表現力)	<ul style="list-style-type: none"> ・図工が好きという児童 95%、図工は分かる(できる)という児童 95%であるが、学習評価と比べると、実感と能力の差がある。 ・個人差が大きい。 ・思考したことを表現に結び付けて深めること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が学習課題を理解し、主体的に取り組むために、一単位時間の導入を工夫する。 ・題材と指導計画を工夫することで、習得・活用・探究を繰り返すことができるようにする。 ・自他の作品のよさに気付くことができるようにするために、制作した作品や、身近な美術作品、美術館への校外学習など、鑑賞の時間を工夫する。

音楽	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	音楽表現を考えて、表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見だしながら、音楽を味わって聴くことができるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な音楽活動に興味をもち、意欲的に学習に向かう児童が多い一方で、演奏や歌唱の能力にはバラつきがあり、個別の支援を要する児童も多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に学びに向かう姿を大切に、スモールステップで学習を進める。また、器楽においては練習時間を十分に確保することで、個別の支援の時間をとる。できたことをほめたり、友達同士での教え合いをしたりすることで、自信をもたせる。音楽会を通して、どの学年も学びを高めたい。

音楽	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	自分が感じた演奏したい音楽表現をするために必要な技能を身に付けることができる。	音楽表現に必要な技能を向上させること	聴き取ったことや感じ取ったことを関連付けて、言葉で表す活動、ペアやグループ活動を増やすとともに、表現が広がるようにする。

音楽	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	・表現及び鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力	<ul style="list-style-type: none"> ・表現したい意欲と表現する技能が合っていないため、技能面を高めていく必要がある。 ・発言する児童が固定化されやすいため、ペア学習やワークシートなど個々の考えを出しやすい環境にする必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表現及び鑑賞を通して思考力、判断力、表現力、知識、技能を相互に関わらせながら一体的に育成する。 ・自分の思いや意図を表現に生かせるように発問や場の設定、さらには、児童が安心して表現できる環境、自己のふりかえり、聴き合う場などの場の設定の充実を図る。

	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ○表したい音楽表現をするために必要な技能を身に付けさせる。 ○音楽表現に対して思いや意図を持ち、楽曲の良さを見出しながら音楽を味わって聴くことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○曲の特徴にふさわしい表現のために、どのように歌ったり演奏したりするかについて思いや意図をもつことに課題がある。 ○音楽の雰囲気や表現の工夫に興味を持ち、表現や楽曲の良さを見出す力が乏しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○表現の基礎となる音楽の知識を積み重ねるとともに、興味をもって繰り返し練習できるような魅力ある教材選択を工夫する。 ○音や楽曲を通じて気付きや思い等を伝え合い共感するなどして、音や音楽、言葉によるコミュニケーションを図る。

	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・表現および鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音楽と豊かにかかわることができる力。他者と協働しながら表現したり、音楽のよさを見出したりする力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽曲との出合わせ方や導入を工夫する。 ・気付きを引き出す。(発問→発言→必要に応じて教師の追発問→全体での共有→価値づけ)。 ・技能練習の工夫(繰り返し練習する部分の精選)。 ICTを使って個別指導を工夫する。 ・意見交流の場の設定とその工夫をする。

	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・思いや意図を生かして表現したり、聴き取り感じ取ったことを言葉などで表現したりできる。 ・他者との交流を通して自分の考えを広げ、深めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの気づきから学習を進展させ、主体的な活動ができなかった。 ・楽曲から感じた思いを、表現に生かすことが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学習や既習事項を基に、児童が本時のめあてをもち、学習方法を理解し、見通しをもって学習に取り組むことができるようにする。 ・児童同士の対話、教員との対話、作詞者や作曲家などの考えを手掛かりして考える活動を取り入れる。

	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・友達などに関わり合いながら互いの表現を高め合う力 	<ul style="list-style-type: none"> ・既習事項を活用して、表現をより豊かにしていくことや友達と関わり合いながら表現を創り上げていくに課題が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表現(歌唱・器楽)においては、個別指導を行い技能面の差異が広がらないようにしていくとともに、子供同士の教え合う活動や音楽表現を工夫する活動を数多く行う。 ・様々な学習形態で言語活動を多く取り入れる。(ワークシート、ペア学習、グループ学習等) ・音楽づくりなどで既習事項を活用した表現の工夫などを行う。